

色情日記



スタッフ監選 エロスを極める！

フランスポルノで活躍、サン德拉・ジュリアンのヒット作となったフレンチエロス。南仏でごく普通に暮らす美しく貞操な娘・キャロルは、エレベーターの転落事故をきっかけに運命が一転。欲望に憑かれると男を求めずにはいられない色情狂の女に変貌し…。1970年代フランスポルノのヴィーナス、サン德拉・ジュリアン主演による作品。

空虚白書



スタッフ監選 エロスを極める！

フランスポルノで活躍、サン德拉・ジュリアンのヒット作となったフレンチエロス。庭師の娘・ドリスは、仕事先の屋敷の息子に強姦され、処女を奪われてしまう。その日から性的快感を味わえない体になってしまった彼女の前に、謎めいた女性が現れる。

カーマストラ・恋愛の香り



スタッフ監選 エロスを極める！

古代インドの性愛経典“カーマ・スートラ”を巡る男女の関係を描いたエロティックドラマ。前世にある秘密を持ったマイケルは、訪問先のインドである運命的な出会いを果たす。

出演:ワン・バカラット/エイミー・リンゼイ

桃色画報



スタッフ監選 エロスを極める！

イタリアのエロスの巨匠、ティント・プラスが1人5役を務める全6話のオムニバス傑作集。プラスが語る「エロティシズムとは罪なき純粋な喜び」を全編とおして表現。『郵便屋』のサラ・コズミ、『背徳令嬢』のシルヴィア・ロッシとプラス作品に馴染み深いキャストが集結。プラスの飽くなきエロスへの探究と情熱、それに応える女優陣の潔さが結託したエロス大作！

毛皮のピーナス



スタッフ監選 エロスを極める！

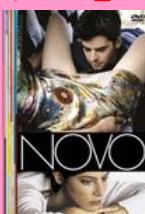
主人公である小説家が、精神科医に自分の体験を語る。彼はとあるホテルで、絶世の美女と出会った。彼女と親しくなり、やがて一緒に暮らすようになる。ところが、彼女の性癖は、尋常一般とはかけ離れていた……。作家マゾッホの原作を焼き直した作品。

ヴァンピロースレスボス

スタッフ監選 エロスを極める！

全編に渡る“赤”的イメージが美しく印象を残す、70年代におけるジェス・フランコ監督の代表作。金融会社に勤めるリンダは恋人のオマーとクラブのショーを楽しんでいた。しかしリンダはふと見たステージで踊っている女にどことなく見覚えがあり…。

ノオ



スタッフ監選 エロスを極める！

グラアムは、あるオフィスでコピー係を務めているが、記憶が5分しか持たないという重い障害を患っていた。新しくやってきた美しい派遣社員イレーヌは、そんなグラアムに社内を案内してもらう。事情を知らない彼女は、ちょっと不思議なところのある彼に惹かれ、恋に落ちた。やがてグラアムの症状を知った彼女だったが、常に新鮮な気持ちで恋愛出来ることを楽しんでいた。しかし、グラアムの中に自分との記憶が残されないことに次第に不安を募らせていく。そんな時、グラアムの記憶が戻りはじめ、意外な過去が徐々に明らかになる…。

発禁本



スタッフ監選 エロスを極める！

フランス革命最中、50歳のマルキ・ド・サドは牢獄に閉じ込められていた。その人生の大半を牢獄の中で暮らしてきたサドは、獄中生活をそれなりにエンジョイする術を身につけていた。ある日、彼はサン・ラザールの刑務所から元修道院で貴族のための刑務所ピクピュスに移送される。そこで彼は16歳の純真無垢な伯爵令嬢エミリーと出会う。貴族の娘である彼女は革命の魔の手が自分にも迫っていると感じ、未だ経験のない彼女の性に対する好奇心は日に日に強まっていた。そんなある日、彼女はサドによって書かれた禁断の発禁本を手にするのだった…。

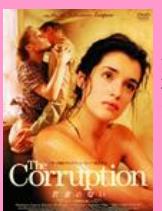
ハッスル



スタッフ監選 エロスを極める！

2004年度のアカデミー賞外国映画賞にチリ代表作品としてエントリーされているラテン・ムービー。妖艶な魅力をふりまくグラシアを演じるのはチリTV界で大人気のアントネーリヤ・リオス。チリの田舎町から首都サンチャゴにやってきたシリビオ（ネストル・カンティリヤーナ）とビクトル（ファン・パブロ・ミランダ）兄弟。2人はストリップダンサーのグラシア（アントネーリヤ・リオス）に一目惚れ。ところがグラシアは裏社会を牛耳る闇のボス、ドン・パスカルの情婦だった……。

若妻の匂い



スタッフ監選 エロスを極める！

日本でも高い人気を誇る『青い体験』シリーズのイタリアンエロスの名匠サンペリ監督が描く人妻エロティシズム。敏腕判事の妻・アンナはある日、召使いが男を連れ込み、行為にふけるところを目撃する。しかし、夫には報告しなかったことから…。

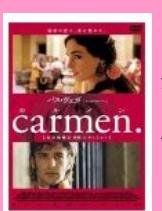
レタッチ



スタッフ監選 エロスを極める！

K・ベッキンセイルが若き裸体を晒したエロスサスペンス。15世紀に描かれた絵が明かす過去と殺人事件を軸に、美術品取引の闇の世界へと足を踏み入れていくジュリアの姿をサスペンスフルに描く。日本では、ケイト・ベッキンセイルのヌードばかりを強調して売られた映画ですが、絵画修復の際に現れた画家の遺言と絵画の中のチエスが鍵の結構楽しめるサスペンス映画です

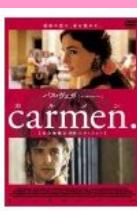
カルメン



スタッフ監選 エロスを極める！

時代を越えてさまざまな作品の題材にされてきた、ファム・ファタール、カルメンをスペイン映画界の重鎮、ビセンテ・アランダ監督が映画化。当時のスペインの時代背景や思想的要素をきちんと描くことで、カルメンの女性として、人間としての生き方により信ぴょう性を与え、理解しやすい内容に仕上げている。1830年、フランス人作家・プロスペル（ジェイ・ベネディクト）は強盗まがいの男、ホセ（レオナルド・スバラグリア）と知り合う。やがてホセは捕らわれ、自分の運命を狂わせた女性（パス・ヴェガ）について語り始める。

カルメン



スタッフ監選 エロスを極める！

時代を越えてさまざまな作品の題材にされてきた、ファム・ファタール、カルメンをスペイン映画界の重鎮、ビセンテ・アランダ監督が映画化。当時のスペインの時代背景や思想的要素をきちんと描くことで、カルメンの女性として、人間としての生き方により信ぴょう性を与え、理解しやすい内容に仕上げている。1830年、フランス人作家・プロスペル（ジェイ・ベネディクト）は強盗まがいの男、ホセ（レオナルド・スバラグリア）と知り合う。やがてホセは捕らわれ、自分の運命を狂わせた女性（パス・ヴェガ）について語り始める。

エマニエル夫人



スタッフ監選 エロスを極める！

外交官の夫からバンコクに招かれた若妻エマニエルが、その開放的な異国情緒にほどだされて性の真理を探ろうとする様子を描き、本国フランスはもとより日本でも大ヒットを記録したソフトコア・ポルノ。ファッション写真家として著名なJ・ジャカンが監督し、ソフト・フォーカスを基調としたその美しい映像と、エマニエルに扮したS・クリステルの初々しい魅力で、多くの女性ファンも獲得した。

続・エマニエル夫人



スタッフ監選 エロスを極める！

大ヒットした前作を引き継いで、シルヴィア・クリステル扮する人妻エマニエルが、再び奔放な愛の遍歴を重ねていく。性の欲びを知ったエマニエルがパリ、香港、バリ島で美しい裸身を開き、成熟した大人の女の魅力で清純な美少女アンナマリア（カトリーヌ・リヴェ）に官能の悦びを教えていく。露出の多い衣装で通信技師を誘惑したり、レズの手ほどきをするエマニエルだが、シルヴィア・クリステルが演じることで、不思議なほど不潔な感じがしないキャラクターになっており、このシリーズが女性の支持を受けているのもうなづける。

さよならエマニエル夫人



スタッフ監選 エロスを極める！

S・クリステルをスターダムに押し上げたシリーズの、とりあえずの最終編。インド洋に浮かぶ島で夫と暮らすエマニエルが眞実の愛を見つけ旅立つまでが描かれる。この後、シリーズはリニューアルされて続行されること。

ティントプラスー秘密 エロスを極める！



肉感的な熟女エロスを描いたら、右に出る者はいないであろう、イタリアのティント・プラス監督が、セクシー美熟女アンナ・ガリエナを主役に迎えて製作した作品。「秘密」という邦題こそ、なにやら淫靡な感じを受けるが、実は同じイタリア映画界の巨匠ルキノ・ヴィスコンティ監督も映画化した「夏の嵐」のリメイクなのである。1945年。戦時中の最中、イタリアの上流夫人リヴィアは、ドイツの青年将校ヘルムートと恋に落ち、禁断の扉を開けてしまう。ヘルムートとの野性的な性体験に溺れるリヴィアだが、哀しい運命は、そこまで迫ってきていた…。

スタッフ監選
エロスを極める！

セクレタリー



愛にはいろいろなかたちがある。趣味嗜好が少数派の場合は、多数派から“変態”扱いされることもあるが、この映画は、キワモノになりそうなギリギリのところで踏ん張って、“純愛”に成り得た一作である。

主人公は自傷癖のある25歳のリー。恋愛も仕事も経験したことのない彼女が、社会復帰のために秘書（セクレタリー）の仕事に応募する。そこで、上司であるエドワードから強要される過激な主従関係に、いつしかリーは歓びを覚え…。

スタッフ監選
エロスを極める！